



とくべつ じどう ふよう てあて こ すこ せいちよう ねが さい み まん せいしん しん
 特別児童扶養手当は、お子さんの健やかな成長を願って、20歳未満で、精神や身
 たい つね かい こ ひつよう てい ど しょうがい こ かてい ほ ご かんたく
 体に常に介護を必要とする程度の障害のあるお子さんをご家庭で保護、監督して
 とう かあ よういく ほう たい し きゆう てあて
 いるお父さんやお母さん、または養育している方に対し、支給される手当です。

つぎ ばあい てあて う
 ◇次の場合は手当を受けることができません。

- 1 児童が児童福祉施設などに入所しているとき
 じどう じどうふくし しせつ にゆうしょ
 児童が児童福祉施設などに入所しているとき
- 2 児童が、障害を原因とする公的年金を受けるとき
 じどう しょうがい げんいん こうてきねんきん う
 児童が、障害を原因とする公的年金を受けるとき
- 3 児童や、父もしくは母、または養育者が日本国内に住んでいないとき
 じどう ちち はは よういくしや にほんこくない す
 児童や、父もしくは母、または養育者が日本国内に住んでいないとき
- 4 手当を請求される方(父、母または養育者など)の前年の所得が一定額以上あるとき
 てあて せいきゆう ほう ちち はは よういくしや ぜんねん しょとく いつていがく い じよう
 もしくは、手当を請求する人と同居している配偶者及び扶養義務者の前年の所得が一定額
 てあて せいきゆう ひと どうきよ はいぐうしやおよ ふよう ぎ む しや ぜんねん しょとく いつていがく
 い じよう
 以上あるとき

とくべつ じどう ふよう てあて う てつづき
 特別児童扶養手当を受ける手続

す しふくし じむしょ ちょうそんやくば しんせい てつづき
 お住まいの市福祉事務所または町村役場で申請の手続をしてください。

でんぶしよるい
 (添付書類)

- 1 あなた(請求者)と対象児童の戸籍謄本または抄本(外国人の方は国籍などを省略して
 せいきゆうしや たいしやう じどう こせきとうほん しょうほん がいこくじん かた こくせき しょうりやく
 いない住民票)
- 2 あなたの世帯全員の住民票
 せたいぜんいん じゆうみんひやう
- 3 認定のための診断書(用紙は市福祉事務所または町村役場にありますが)
 にんてい しんだんしよ しようし しふくし じむしょ ちょうそんやくば
- 4 その他必要なもの
 はんかん てあて ふ こ きぼう めいぎ きんゆう きかん つうちやう くわ しふくし じむしょ
 印鑑・手当の振り込みを希望するあなた名義の金融機関の通帳(詳しくは市福祉事務所ま
 ちやうそんやくば
 たは町村役場におたずねください)

とくべつ じどう ふよう てあて がく
 特別児童扶養手当の額

じゆう ど しょうがい じ ば あい きゆう ちゆう ど しょうがい じ ば あい きゆう べつびやうさんこう たいしやう じ どう
 重度障害児の場合は1級、中度障害児の場合は2級とされ(別表参考),それぞれ対象児童
 しょうがい どうきゆう にんずう おう し きゆう ぐたいてき きんがく しふくし じむしょ
 の障害の等級と人数に応じて支給されます。具体的な金額については市福祉事務所または
 ちやうそんやくば
 町村役場におたずねください。

ぜんねん しょとく いつていがく い じよう かた ねん ど がつ よくねん がつ てあて しきゆう
 ただし、前年の所得が一定額以上の方は、その年度の8月から翌年の7月までの手当の支給が
 ていし
 停止になります。

とくべつ じどう ふよう てあて しほらいび
 特別児童扶養手当の支払日

てあて せいきゆう つぎ よくげつぶん しきゆう ねん かい しきゆうづき ぜんげつ かげつぶん しほら
 手当は、請求した月の翌月分から支給され、年3回、支給月の前月までの4ヶ月分が支払われま
 す。

- がつ き がつぶん がつ にち
 4月期(12～3月分)→4月11日
- がつ き がつぶん がつ にち にち ど にちおよ しゆくじつ ぜんじつ
 8月期(4～7月分)→8月11日 (11日が土日及び祝日にあたるときはその前日)
- がつ き がつぶん がつ にち
 12月期(8～11月分)→11月11日

とくべつ じどう ふよう てあて じゆうりやうほうほう
 特別児童扶養手当の受領方法

してい きんゆう きかん こうざ ふ こ じゆうきゆうしや めいぎ かぎ
 指定の金融機関の口座に振り込まれます。ただし、受給者の名義に限ります。

とくべつ じどう ふよう てあて う ばあい とどけ で
 特別児童扶養手当を受けることとなった場合の届出

てあて じゆうきゆうちゆう ひつよう おう つぎ とどけ で ひつよう
 手当の受給中には、必要に応じ、そのつど次のような届出が必要です。

しよとく じゆうきやうとどけ 所得状況届	しよとく げん ど がく こ かくにん じゆうきゆうしやぜんいん まいとし 所得の限度額を超えているかどうかの確認のため、受給者全員が毎年 がつ にち がつ にち きかん ていしゆつ 8月11日から9月10日までの期間に提出します。
さいにんていせいきゆうしよ 再認定請求書	ひ つづ てあて う げんそく さだ じ き しんだん 引き続き手当が受けられるかどうか、原則として、定められた時期に診断 しよ いつしよ ていしゆつ 書と一緒に提出します。
し かくそうしつとどけ 資格喪失届	じゆうきゆう し かく ていしゆつ 受給資格がなくなったときに提出します。
がくかいていとどけ げんがく 額改定届(減額)	たいしやう じ どう にんずう へ ていしゆつ 対象児童の人数が減ったときに提出します。
た とどけ その他の届	し めい じゆうしよ きんゆう きかん へんこう しょうしよ ていしゆつ 氏名、住所、金融機関の変更、証書をなくしたときなど提出します。

せいきゆう てつづ たふくしせいど くわ し かた
 請求の手続き、その他福祉制度について詳しくお知りになりたい方
 す しふくし じむしょ ちょうそんやくば かくそうごうけんみんきよく と
 はお住まいの市福祉事務所、町村役場、または各総合県民局へお問
 あ
 い合わせください。

